

BECK

RYUSUKE

南竜介(竜介)【水嶋ヒロ】
NY帰りの帰国子女。音楽のこととなると妥協を許さない天才ギタリスト。

KOYUKI

田中幸雄(コユキ)【佐藤健】
平凡な高校生活を送っていたが、竜介との出会いにより天性の素質を開花させるボーカル兼ギター。

CHIBA

千葉恒美(千葉)【桐谷健太】
卓越したラップでオーディエンスを盛り上げるバンドのムードメーカー。喧嘩早く、曲がったことが嫌いな熱い男。

SAKU

桜井裕志(サク)【中村蒼】
コユキの親友。いじめて学校生活に苦しんでいたコユキの唯一の味方。竜介や平も認めるほどのドラムセンスを備えている。

TAIRA

平義行(平)【向井理】
バンドの最年長。BECKを精神的にも音楽的にも支える、冷静かつ聡明なベーシスト。

MAHO

南真帆(忽那汐里)
アメリカンスクールに通う竜介の妹。行動力は竜介以上。コユキの才能をいち早く見出す。



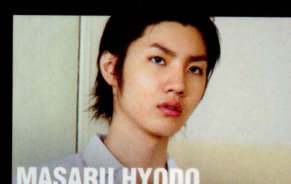
KENICHI SAITO
斎藤研一(カンニング竹山)
竜介がアルバイトする釣場の常連。元水泳選手だからか？競泳用水着を着用してコユキにギターを教える。



KAZUO SATO
佐藤和緒(松下由樹)
通称オバちゃん。日本最大のロック・フェス「グレイトフル・サウンド」を主催する会社のプロデューサー。



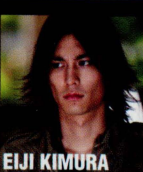
HIROMI MASUOKA
益岡弘美(倉内沙莉)
コユキとサクの同級生で体操部のアイドル。BECKのファン。



MASARU HYODO
兵藤マサル(桜田通)
コユキをバシリに使う、高校の最強ヤンキー軍団「兵藤軍団」の筆頭。

Belle Ame

ベル・アーム



EIJI KIMURA



YOSHITO MOROZUMI

木村栄二(水上剣星)
ベル・アームのギター。竜介と共に活動していたシリアル・ママを解散後、一気にトップバンドのメンバーに。

諸積ヨシト(古川雄大)
今最も注目を集める若手イケメン人気タレント。ベル・アームにボーカルとして参加。



THE DYING BREED

The Dying Breed
ダイニング・ブリード
全世界で1000万枚以上のセールスを誇るアメリカのバンド。BECKのメンバーに多大な影響を与える。ギターのエディ(中央)は、竜介のニューヨーク時代の親友。



LEON SYKES

レオン・サイクス(サンキ・リー)
金満主義で自分の利益の為に手段を選ばないアメリカ音楽界のドン。



BECK

ベック
バンド名「BECK」の由来でもある竜介の愛犬。竜介とコユキの奇跡的な出会いをもたらす。



LUCILLE

ルシール
竜介が所有する伝説のギター。伝説の黒人ギタリストが「ルシール」という名の女をめぐる争い、ライブ中に撃ち殺された際の弾痕が残る。

海外メジャーアーティストによるダブル主題歌決定!

レッチリ&オアシス

主題歌には、米・英を代表する2組の世界的トップバンド、レッド・ホット・チリ・ペッパーズとオアシス。レッチリの「Around The World」は荒々しいベースが堪能できるアップテンポ。オアシスの「Don't Look Back In Anger」は、ライブでは必ず大合唱となる名バラード。映画の冒頭とエンディングを飾るこの2曲によって、音楽にまつわるストーリーを存分に盛り上げている。



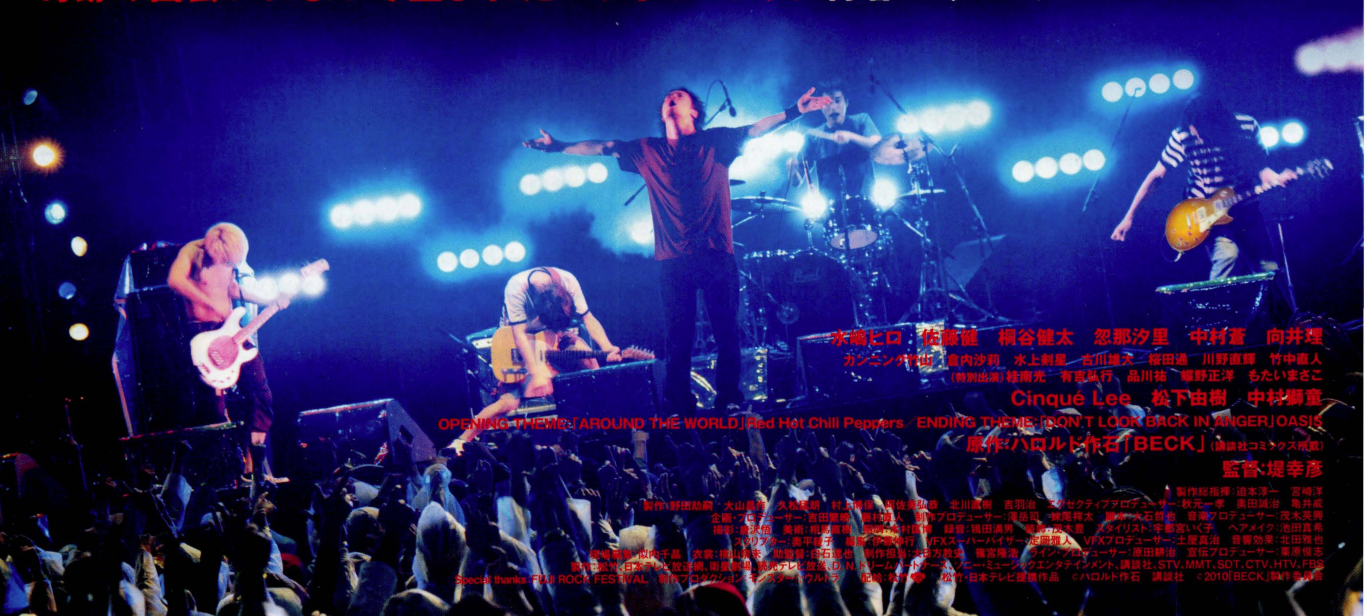
「BECK」原作コミック全34巻発売中

(講談社KCDCX刊)
無料試し読みあります! モバイルサイト トコモ・au・ソフトバンク対応 <http://beck-comic.jp>



BECK

奇跡の出会いによって生まれたバンド、ベック。青春のすべてが、ここにある。



水嶋ヒロ 佐藤健 桐谷健太 忽那汐里 中村蒼 向井理
カンニング竹山 倉内沙莉 水上剣星 古川雄大 桜田通 川野直輝 竹中直人
(特別出演) 桂南光 有馬行 品川祐 榎野正洋 ちたいまさこ
Cinqué Lee 松下由樹 中村獅童
OPENING THEME「AROUND THE WORLD」Red Hot Chili Peppers / ENDING THEME「DON'T LOOK BACK IN ANGER」OASIS
原作「ハロルド」作「BECK」(講談社コミックス版) 監督堤幸彦



9.4[Sat.]ROADSHOW

特製クリアファイル付 前売鑑賞券発売中!
一般1,300円(税込) ※1枚につき1個。※数量限定。なくなり次第終了。
※一部劇場を除く。※前売特典は劇場窓口限定となります。



出会ったのは、音楽と仲間と、ありえない自分。



「BECK」を描いて良かった。
これが、僕のこの映画に捧げる言葉です。
ちょっと言い過ぎでしょうか。

原作：ハロルド作石

「BECK」でやりたかったこと。
リアルさと不思議さの調和。
バンドやる男のカッコよさとイノセント。
原作ファンを裏切らない
“本気”のバンド感。
そして…長い時間かけて
キャストと映像・音楽チームで作り上げました。
お楽しみください！

監督：堤 幸彦



夢に向かって突き進む5人の成長と友情を描く、感動の青春ストーリー

平凡な毎日を送っていたごく普通の高校生・コユキ。学校ではいじめにもあってしまうような地味でおとなしい彼が、ニューヨーク帰りで天才的なギターテクニックを持つ竜介との運命的な出会いをきっかけに、音楽の魅力にのめりこんでいく。やがて竜介の下、最高の音楽を目指して結成されたバンド・BECK。個性あふれる仲間たちと夢中でバンド活動に取り組むうちに、自分でも気付かずにいた、天性の歌の才能を開花させていくコユキ。そしてBECKはライブハウスでの活動を皮切りに、CDリリースを果たすなど次第に頭角をあらわしていく。

だが、皆が胸に抱いていた夢、日本最大のロックフェス出演が実現しかけた矢先、竜介は、愛用のギター・ルシールと共に突如失踪してしまう。さらに、敏腕の音楽プロデューサーによる妨害で、バンドの存続にかかわる大きな危機が訪れる。竜介はどこに消えたのか？そしてBECKの運命は——。ときに激しく衝突しながらも、数々の苦難と挫折を乗り越え、夢に向かって突き進む5人。音楽という絆で結ばれた彼らの成長と友情を、力強く描き出した感動の青春ストーリー『BECK』が、遂にその全貌を明らかにする！

累計発行部数1500万部を超える大ヒットコミック待望の実写映画化！

原作は、累計発行部数1500万部超、第26回講談社漫画賞少年部門を受賞したハロルド作石による大ヒットコミック。平凡な学校生活を送る少年が、かけがえのない仲間と出会い、音楽への信念を原動力に、自分の可能性を切り開いていく鮮烈な青春ドラマは1999年の連載開始とともに反響を呼び、多くの共感と感動を呼んだ。また、読者の熱い支持を集めたのは、音楽シーンの圧倒的なリアリティ。歌詞などの音楽的要素を描かないことで、かえって読者の心に奥行きのあるサウンドを描き出した画期的表現は、著名なプロミュージシャンの

間にも「BECK」信者を数多く生み出した。漫画ならではの表現と聴衆を魅了する迫力あるライブシーンの実写化は不可能かとささやかれたが、これ以上ない最高のキャストとスタッフで、待望の実写映画化が実現した！
監督は、『20世紀少年』3部作、『TRICK』シリーズの堤幸彦。自らも原作ファンであり、音楽にも造詣の深い日本映画界屈指のヒットメーカーが、豪華キャストが出演するこの壮大なプロジェクトを、数々の困難な企画を実現させてきた手腕で、最高のゴールへ導くことに成功した。

